

A IカメラBS-HC-220DH

車両取付用・補足説明書

取付店の方は、必ず内容をご熟読ください。

この度はA IカメラBS-HC-220DHをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取付補足説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。本書を紛失しないように、大切に保管してください。本書に記載した注意事項は、製品を安全かつ正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防止するための大切なものです。



危険

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか、物的損害のみの発生が想定される事項。



禁止

禁止行為を表す記号。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。



ヒント

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒント等を説明。また、製品を扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさけることで部品の寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒント等を説明しています。



強制

強制・制約・指示等を表す記号

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。

■製造発売元

KATO-DENKI

加藤電機株式会社 〒475-8574 愛知県半田市花園町6-28-10

※本書に記載されている内容は2023年7月1日現在のものです。

お取り扱い上の注意

安全上の注意

危険

- 本製品は、国産D.C.12V車両専用です。D.C.24Vの車両に取り付けする場合は、オプションの24V用DCDCコンバーターBS-24DC(別売)をお買い求めください。製品仕様以外の電源電圧で使用しないでください。火災、感電の原因になります。

警告

- 電源の投入は取り付け完了の最後に行ってください。電源が接続されたまま配線接続を行った場合には内部回路が故障して正常に作動しなくなる場合があります。
- エアバック(SRS)装着車、その他特殊な装置を装備している場合は、バッテリーの配線を抜くなどして電源供給を止めないように留意してください。誤作動する可能性があります。
- 本製品は、耐熱構造ではありませんので熱源付近への設置はしないでください。

注意

- 本製品を故意に分解、加工、改造変更は絶対にしないでください。
- 本製品の内部への衝撃や振動は加えないでください。
- 本製品の内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。
- 本製品は低消費電力設計ですが、車両の使用・整備状況によってバッテリーの消耗具合が異なります。1週間以上車両をご利用されない場合などは特に注意してください。
- 取り付けには、車両電装知識が必要です。最寄りの取付店にお問い合わせください。
- 各種部品をパネルなどに取り付ける場合は、必ずお客様に了承を得てから行ってください。
- 各部品の取り付けの際には必ずエンジンを停止してから行ってください。
- 取り付けの際には、換気のため、車両の窓を開けて行うことをお勧めします。
- 車両のバッテリーが弱っている場合など、車両本来の機能に不備がある場合には、製品が正常に作動しないことがあります。常に車両の整備が行き届いた状態で取り付けを行ってください。

使用上の注意

禁止

- 本製品のカメラ本体、付属品を傷つけたり、破損・加工・無理に引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因になります。
- 濡れた手で本製品、付属品を触らないでください。感電する恐れがありますので注意してください。

ヒント

- 配線の接続は、ハンダ付け等接触不良が無い接続方法で行ってください。接触不良が発生すると正しい動作ができなくなります。

必ずお読みください。

- 本製品は、車内置き去り防止安全装置の追加オプションです。エンジン停止後60分間録画することができます。Wi-Fi環境があれば、専用アプリを通じてスマートフォンからリアルタイム映像の確認ができます。
- 本製品の作動の有無にかかわらず、車内置き去りが発生しても当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

車内置き去り防止カメラとは

本製品は、ホーネット防犯カメラHC-220DHの車両取り付け用のAIカメラBS-HC-220DHです。製品付属の取扱説明書に記載のある取り付け方法とは異なりますのでご注意ください。本製品には、家庭用電源のACアダプターの代わりに車両接続用の電源ハーネスが付属されています。本書記載の接続方法をご確認の上、取り付けしてください。専用アプリ「HORNET CAM」をダウンロードの上、ご利用ください。



App Store

Google Play

AIカメラBS-HC-220DHの同梱物

設置前に必ず下記の同梱物をご確認ください。



カメラ本体×1



取付用ステイ



タッピングネジ×3
アンカー×3、ネジ×3



電源ハーネス(約3,000mm)×1



メインハーネス×1



microSDカード(32GB)×1



ギボシ・スリーブ(メス)×1

ギボシ・スリーブ(オス)×1



ミニリレー×1



スピーカー
(ケーブル約130mm)×1



LANケーブル(約960mm)×1



LANケーブル用防水カバー×1
取扱説明書×1

取り付けの流れ

①電源ハーネスに付属のギボシ・スリーブを接続します。

- 必要があれば電源ハーネスを延長加工します。
- 電源ハーネスの黒線にギボシ(メス)を接続します。
- 電源ハーネスの黒/白線にギボシ(オス)を接続します。

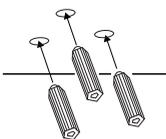
②車両の天井にカメラを固定できる場所を選定します。

- 付属の取付用ステイをタッピングネジ、アンカー等で固定します。

【配線の太さ】

電源ハーネスの配線の太さ
黒線:0.3sq/AWG22
黒/白線:0.3sq/AWG22

カメラ本体の裏面3カ所に図のように2mmほどの隙間を空けて付属のネジを固定し、取付用ステイの穴の位置と合わせて設置し、回すことで締まります。



下穴(直径6mm深さ25mm)



取り付けの流れ

- ③電源ポートに電源ハーネスのプラグを差し込み電源ハーネスを引き回します。
- ④接続全体図を参考に接続します。
- ⑤連動する車内置き去り防止安全装置の操作を参考に、エンジンを停止します。
AIカメラのレンズ部が自動旋回した後、ホーネットロゴ (HORNETロゴ) の方向でカメラポジションが停止することを確認します。
- ⑥専用アプリを通じてAPモードやWi-Fi接続ができることを確認します。
- ⑦エンジン停止後に録画開始するカメラポジションの設定をします。

1) 録画開始したいカメラポジションまで  をタップして画面を合わせます。

- 2) 画面の  アイコンをタップします。
- 3) 数字の1をタップ(入力)し設定をタップします。
- 4) カメラポジションの設定完了です。



※画像はイメージです。

⑧取り付け完了です。



⚠ 注意

- カメラポジションの初期設定は、ホーネットロゴ (HORNETロゴ) 方向、角度約45度です。
- エンジン停止してから自動的に動作チェックを行い、1分ほどで設定したカメラポジションもしくは初期設定から録画を開始します。
- 専用アプリで設定した水平・垂直反転やモーションセンサーの設定等は、電源OFFでもメモリーされています。

🚫 禁止

動作保証温度は-30℃~+70℃です。直射日光が当たらない場所に設置し、-30℃以下の環境では利用しないでください。

専用アプリ(HORNET CAM)

APモード (AIカメラにダイレクト接続)

ネット環境が無い場所でもAPモードを設定することにより、AIカメラから約10mの範囲で専用アプリ「HORNET CAM」で映像確認、再生、各種機能設定が可能です。

1 エンジンを停止してAIカメラが起動したことを確認します。



※接続イメージ

2 本製品のリセットスイッチを4秒ほど押し続け、AIカメラをリセット (初期化) します。



※接続イメージ

3 専用アプリをインストールしたスマートフォンのWi-Fi設定画面を開き、本製品が表示されていることを確認します。

IP CAM-000000

※IP CAMの後にUID番号の数字6桁が表示されます。



例:iPhone

4 表示されている本製品をタップした後、続けて下記のパスワードを入力し接続を完了します。

パスワード「01234567」

注意

- カメラ本体に電源が入ると、自動的に電源ONになります。カメラ可動範囲確認のため上下・左右にカメラが動きます。その間は操作しないでください。

ヒント

APモードで接続する場合は、スマートフォンの設定⇒HORNET CAMアプリの設定画面でローカルエリアネットワークをONに設定変更してください。



ONに設定します。

Wi-Fi環境がある場合は、接続します。

Wi-Fi接続の設定をします。

Wi-Fiマネージャーをタップすると、近くのルーターリストが表示されます。接続したいWi-Fiルーターをタップし、パスワードを入力します。

※ルーターのパスワードはルーター本体に記載されている場合が多いです。確認できない場合は、サーバー管理者にお問い合わせください。



Wi-Fiマネージャー

接続したいルーターを選択

パスワードを入力します。

パスワードの入力完了後、適用をタップします。接続済になることを確認します。



適用をタップします。

※接続済にならない場合は、パスワードが間違っている可能性があります。未接続表示が変わってから、もしくはアプリの再起動後、最初からやり直してください。

ヒント

- エンジン停止 (イグニッションOFF) すると、AIカメラが自動的に起動し、一度接続したWi-Fiに自動的に接続します。およそ1分ほどで接続します。
- 走行中も録画している場合は、AIカメラ作動中にWi-Fiが無い環境から有る環境 (駐車場など) に戻ってくると、およそ1分ほどで自動的にWi-Fi接続します。

カメラの登録

「+」をタップしカメラの追加画面を表示します。続けてカメラのUID番号を入力し「✓」をタップします。※UID番号は、カメラ本体の裏面シールに記載されています。



「✓」

UID

カメラの裏面シールのQRコードをスキャンすることでUIDを自動で読み込みます。

タイムゾーン

カメラの日時を設定します。



カメラの日時をスマートフォンと同期して合わせるすることができます。

SDカード

付属のmicroSDカードの状態確認、フォーマットができます。



付属のmicroSDカードに保存されている動画・画像の使用容量
付属のmicroSDカードの空き容量

microSDカードをフォーマットすることができます。

ビデオ・ストリーム

録画・再生する動画の設定をします。



ストリーム1と2の設定ができます。

ビットレートの設定
1秒あたりに送信できるデータ量の設定ができます。

32~6,144kbpsの間で設定できます。

ビットレートが高いほど動画の画質、音質が向上します。

スマホやPCで再生する場合には、1,000~3,000kbps程度で十分綺麗です。

ビットレートが高いと送信する容量が大きくなりますので、ネット回線への負担も大きくなります。ネット環境や再生状態を確認して適度なビットレートに設定してください。

フレームレートの設定

1秒あたりの撮影画像枚数の設定ができます。(50Hz/東日本) 1~25fpsの間で設定できます。(60Hz/西日本) 1~25fpsの間で設定できます。

フレームレートが高いほど動画の動きが滑らかになります。

フレームレートが高いと1つの動画画像が大きくなります。microSDカードに録画できる時間も短くなります。

録画の品質レベルを設定できます。

録画品質を1~6段階で設定できます。録画処理の品質のため画質、音質への大きな影響はありません。

モーショセンサー

動体検知のモーショセンサーの設定をします。

物体の動きを検知することができます。検知したい範囲を設定することができます。



※指定した範囲の動きを検知します。

AIヒューマノイドセンサー

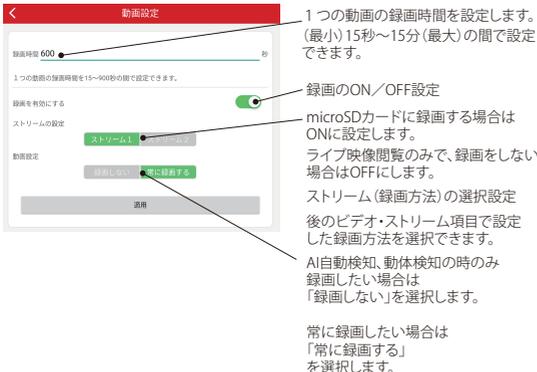
AI自動検知のAIヒューマノイドセンサーの設定をします。

人型を検知することができます。



動画設定

録画の設定をします。



常に録画したい場合は「常に録画する」を選択します。

アラーム設定

AI自動検知・動体検知した時の設定を行います。

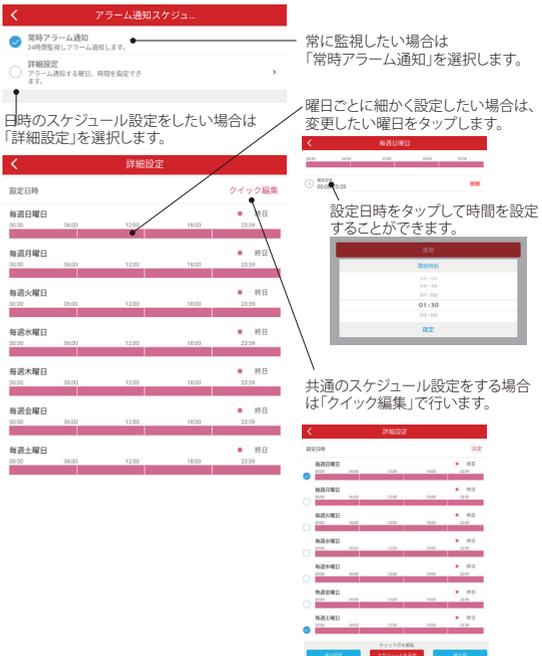


ヒント

スマホの設定画面で本アプリ「HORNET CAM」の通知設定を許可に変更してください。

アラーム通知スケジュール

AI自動検知・動体検知する日時を設定します。



設定日時をタップして時間を設定することができます。

共通のスケジュール設定をする場合は「クイック編集」で行います。

メール設定

通報先のメールアドレスを設定します。

AI自動検知・動体検知の時に通報するメールアドレスを登録することができます。

登録したいメールアドレスのSMTPサーバー情報を入力します。

ポート番号を入力します。

暗号化されている場合はNone / SSL / TLS / STARTTLSから選択します。

暗号認証する場合はONにします。

ユーザー名を入力します。
@マークの前部分

メールアドレス
メールアカウントのパスワードを入力します。

通知先のメールアドレスを入力します。

送信元の名称(アドレス)を入力します。
例:HORNNET_CAM

通知時に表示する件名を入力します。

通知時に表示する本文を入力します。

入力完了したら、テスト送信します。
送信が成功したら適用ボタンを押して完了です。

※アラーム通知の設定で「画像をメールで送信」をONにする必要があります。
選択した「画像保存枚数」分メールに画像が添付されます。

FTP設定

アップロード先のFTPサーバーを設定します。

AI自動検知・動体検知の時に動画、画像をアップロードするFTPアドレスを登録することができます。

登録したいFTPサーバーのアドレスを入力します。

ポート番号を入力します。

FTPサーバーアドレスのユーザー名を入力します。

FTPサーバーアドレスのパスワードを入力します。

保存先のFTPサーバーアドレスのパスを入力します。
例:/www/honet_cam

入力完了したら、テストボタンを押します。
指定した保存先のパスに画像、動画が保存されたら成功です。
適用ボタンを押して完了です。

※FTPサーバーへの画像、動画を保存するには、アラーム通知設定で「画像をFTPサーバーに保存」「動画をFTPサーバーに保存」をONにする必要があります。

システム更新

カメラの再起動・初期化・プログラムアップデートができます。

カメラの再起動をアプリから行うことができます。

カメラを初期化することができます。

最新のプログラムにアップデートすることができます。

※最新のプログラムをご利用の場合はタップしてもアップデートされません。

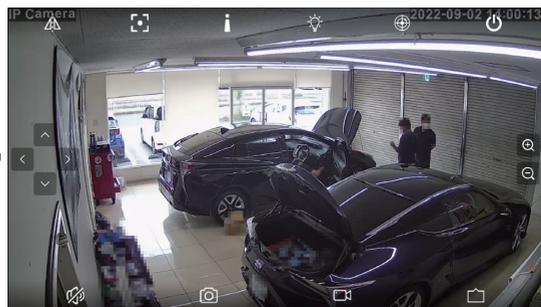
システム情報

カメラのシステム情報を確認できます。

デバイスIDや種別、ネットワーク種別、カメラへのアクセスユーザー数などカメラ本体のシステム情報を確認することができます。

ライブ映像

ライブ映像を見ることができます。



アイコン説明

水平反転、垂直反転

フォーカス調整

プリセット巡航設定

夜間モード設定

知的トラッキング(自動追尾)

ライブ映像終了

音声設定ON/OFF

スナップショット(画像保存)

手動録画(映像保存)

画質変更(高画質HD/低画質SD)

日時表示

カメラコントロール

ズームイン、ズームアウト
9倍ズーム
(5倍光学ズーム)
(4倍デジタルズーム)

音量

録音・音声出力の設定をします。

入力種類を選択します。
外付けスピーカー・マイクの設定をする場合は、「ライン」を選択します。

カメラ本体内蔵マイクの設定をする場合は、「マイク」を選択します。

(MIN) 1~100(最大)で設定できます。
(MIN) 1~100(最大)で設定できます。